



# はじめまして。

岩手県大槌町 **移住** ガイドブック



はじめまして。おおつちです。

岩手県の海沿いにある小さなまち、大槌町。

ここは、海山川が織りなす四季折々の風情ある景色が広がる自然の宝庫であり、ありのままに自然と生きることができる町です。

「自然ばかりの田舎で何もないんじゃないの?」

そんなことはないですよ。スーパーやコンビニ、町のシンボルでもあるキレイな交流施設、高速道路のインターチェンジもあります。まさに「田舎すぎない田舎」という言葉がぴったりかもしれません。

今、移住を考えているみなさんは、たくさんの夢や期待と、「知らない土地でやっていけるのかな?」という不安も抱えていると思います。

わかります。すごくわかります。でも、大丈夫です。それは私たち おおつち も同じだから。

お互い「はじめまして」なんです。緊張しちゃいますよね。だから、はじめまして同士お茶でも飲みながら、まずはこの冊子と一緒に読んでみませんか?そして、みなさんのこともいっぱい教えてください。

あなたにとっても、おおつちにとっても、この冊子がみんなの「はじめまして」のきっかけになりますように。

## 移住して知る おどろきのおおつち

リアルな移住者の声はp14-15でもご紹介しています

いろいろなものが新しい

公共施設や学校、スーパーなど、多くの建物が新しくきれいだということに気がついた時、改めて東日本大震災の被害の大きさを実感します。

### ご近所のおばあちゃんの言葉が半分しかわからない

顔見知りになったおばあちゃんから誘われて縁側でお茶っこ(岩手弁でお茶を飲み話をすること)。だいが聞き取れるようになりましたが、まだ半分くらいしか理解できません。

### 大家さんから殻付きウニのおすそわけ

田舎のおすそわけ文化は聞いていましたが、アパートの大家さんのおすそわけは殻付きのウニ!生まれて初めて自分で剥いて食べました。

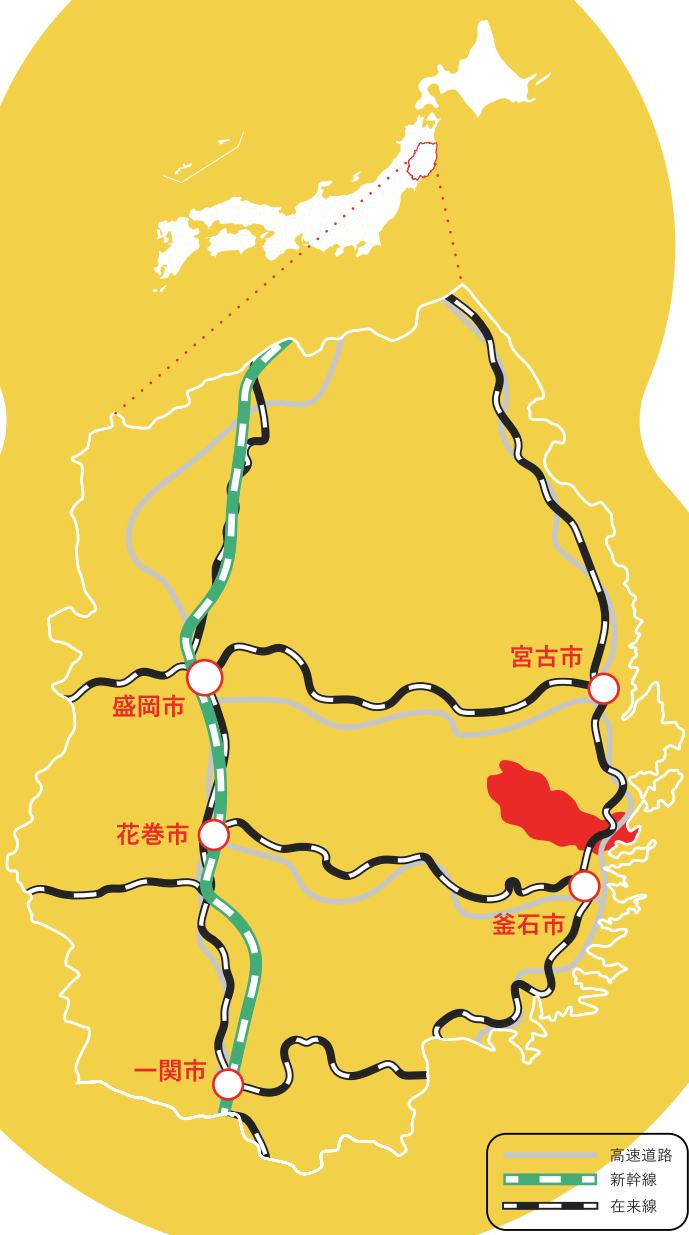
### 防災無線があるから目覚ましらず

1日3回の時報もクマ出没の情報も、防災無線の放送で知るのが大槌の常識。「ひょっこりひょうたん島」のメロディが起床や昼食の時間を教えてくれます。

### 夜の町はサファリパーク

町の中心部でも鹿を見かけるのは日常茶飯事。山が近い地域だと、熊、かもしか、たぬき、あなぐま…色んな生き物を見かけます。

移住して知る おどろきのおおつち	3
大槌ってこんなところ	4
海と山に囲まれ四季を楽しむ	6
大槌ではたらく	8
大槌に住む	10
大槌暮らしをイメージする	12
暮らしの本音アンケート	14
大槌暮らし お金のリアル	16
意外と便利、実は贅沢 大槌暮らし	18
居場所マップ	20
大槌で育てる	22
知っておきたい	24
暮らして実感 これぞおおつち	26



三陸海岸のほぼ中央に位置する大槌町は、海と山に囲まれ、日々の暮らしの中に、海と山、両方の恵みがあふれています。東日本大震災後、コンパクトなまちづくりが進み、“ほどほど便利”で、子育て世代からシニアまで、生活しやすく、新幹線や空港などへのアクセスも向上しています。

# 大槌

つてんなる  
ところ

## 交通

進化する交通網  
新幹線駅・空港へ1時間15分

岩手県内陸部と沿岸部をつなぐ釜石道、沿岸部を南北に走る三陸縦貫道、この2つの道路が全線開通したことで、どこへ行くにも、グッと便利に。いわて花巻空港、新幹線が停車するJR新花巻駅までは、町内中心部から車で1時間15分ほど。

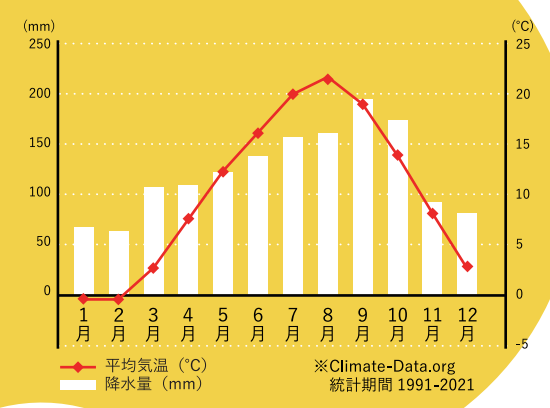
仙台や盛岡まで足を伸ばせば、ショッピングやコンサート、美術鑑賞などが楽しめます。

## 気候

暑すぎず、寒すぎず、  
年中、快適

太平洋に面した大槌町は、東北地方の中でも温暖で、積雪が少ない地域。また、初夏から夏にかけては、冷たく湿ったやませが北東から吹き込むため、真夏でも気温が20°Cほどまでしか上がらない日も。夏は涼しく、冬は暖かく、寒暖差が小さいのが特徴です。

また、年間通じて風が強い日が多いため、暮らしの中には強風対策の知恵が根づいています。



## 3.11 復旧・復興から 新しいまちへ

2011年の東日本大震災で大きな被害を受けた大槌町では、復興とその先の未来のために、住民主体の話し合いを重ね、新しいまちをつくってきました。町中心部(町方地区)は、平均2.2mの盛り土の上に市街地を整備し、町のシンボルの大槌町文化交流センター(愛称:おしゃっち)や三陸鉄道の大槌駅、飲食店、商店、住宅などが建ち並んでいます。

さまざまな施設や店舗がコンパクトにまとまっていて、日々の買い物や通院も便利です。

写真上: 翌朝津波の水が引いた後の植田医院周辺の被災状況(大槌町撮影) 写真中: 大槌町赤浜の民宿に、津波のため乗り上げた、観光船はまゆりを斜め下から撮影(大槌町水道事業所撮影) いずれも大槌町震災アーカイブ「つむぎ」より



## 歴史

度重なる津波を乗り越え、  
海とともに

※町政試行100周年記念「おらほのおつち」などを  
もとに作成

### 縄文・弥生

徳並、崎山弁天、赤浜遺跡をはじめ、縄文遺跡は20数ヶ所以上。夏本、迫田遺跡などからは、弥生式土器、靱痕土器なども出土している。

### 奈良・平安

大ケ口地区の櫛沢製鉄遺跡は、古代製鉄の炉跡とされる。

### 南北朝・室町

14世紀半ば、遠野阿曾沼氏の流れをくむ遠野次郎が、沿岸部平定のために大槌に派遣され、城を築城。「大槌」姓を名乗ったのが、大槌の地名の始まりとされる。標高141mの山の上に築かれた大槌城は、難攻不落の城と称されたといわれる。その後、南部氏に攻め込まれたが、堅い守りでの危機を脱したと伝わる。町を見下ろす城山には、城跡の石碑が建つ。



### 安土桃山・江戸

城主・大槌孫八郎政員が、特産の鮭を江戸まで運ぶため、塩蔵して保存する新巻鮭を考案。この「南部鼻曲がり鮭」は江戸で評判となり、大槌氏は富を得た。



### 1590

小田原北条氏に仕えていた伊豆の清水富英が、豊臣秀吉の小田原征伐により主君を失い、気仙浦に逃走。その子の富久の代で吉里吉里村(現大槌町吉里吉里地区)へ移住。前川姓に改名し、当主は代々「前川善兵衛」を名乗る。廻船問屋として栄え、南部藩最大の豪商として江戸まで広く知られた。



### 1616

南部氏から謀反の疑いをかけられ、大槌孫八郎政員が自害。所領没収となり、大槌氏は滅亡。

### 明治・大正

### 1889

大槌村・小鏡村・吉里吉里村が合併し、大槌町となる。当時の人口は6315人。

### 昭和

### 1933

昭和三陸地震(3月3日)の津波により、死者62人、倒壊戸数477戸の被害。

### 1938

国鉄(後のJR)山田線の大槌駅と吉里吉里駅が開業。

### 1955

大槌町と金沢村が合併し、大槌町誕生。

### 1960

チリ地震(5月23日)の津波により、人的被害のほか、水産関係の被害額は10億円に上った。

### 1961

国鉄山田線の浪板駅(現在の浪板海岸駅)開業。

### 1973

東京大学海洋研究所が赤浜地区に大槌臨海研究センター(現在の大槌沿岸センター)開設。

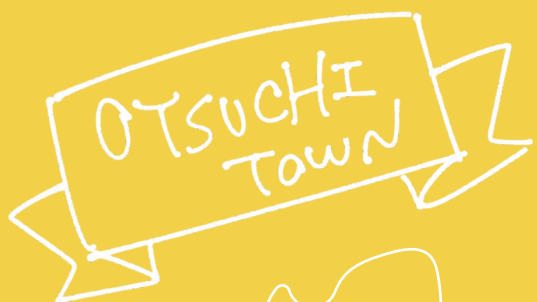
### 2011

平成 東日本大震災が発生(3月11日)。高さ10m超の津波と火災により、死者・行方不明者1200人以上、被害戸数4300戸余りの壊滅的な被害を受けた。



# 海と山に囲まれ 四季を楽しむ

山と海に囲まれた大槌町は、個性あふれる10地区で構成されています。  
海の暮らし、山の暮らし、買い物や通学などに便利な暮らし……  
きっと、あなたにぴったりの地域があるはず。



## 桜のトンネル 大槌川河川敷

河川敷を覆うように枝を伸ばした大槌川沿いの桜のトンネルは、人気の撮影スポット。入学式シーズンに満開になる年も。

## 春わかめ

漁師さんからのおすそ分けで、袋いっぱい頂くことの多い生わかめ。サッと熱湯にくぐらせて、しゃぶしゃぶに!

## 山菜採り

わらび、ぜんまい、しどけ……山菜採りは町民の春の楽しみ。クマの活動が活発な時期なので、「熊鈴」は忘れずに!



## ウニの口開け

5月頃からウニ漁がはじまり、「瓶ウニ」が並び始めます。味が濃く、ウニ丼にすると絶品。殻付きのまま頂くことも。

## やませ

朝は良い天気だったのに、気がつくとも町中、真っ白! 海の方から霧が押し寄せ、一気に気温が10度下がることがある。

## 海開き

“片寄せ波”の浪板海岸は、波に恵まれサーファーに人気。吉里吉里海岸は、波が穏やかでファミリーで楽しめます。



## 大槌まつり

9月の半ば、大槌稲荷神社と小槌神社が合同で行う例大祭「大槌まつり」。神輿と虎舞などの郷土芸能が連なる行列は圧巻です。

## 松茸

三陸地方は、全国有数の産地。大槌町の松茸は香りが高く、品質が良いと高く評価されています。自分の所有林などで採る町民も。

## どんこ

どんこ(エソインアイナメ)は、秋になると漁港などの釣り場でよく釣れます。肝も一緒に味噌汁にしたり、唐揚げにしても美味。



大槌町が発祥とされる「新巻鮭」。冬の始まりに獲れた鮭を塩漬けにしたものが、最も美味しいとか。塩気と旨味が凝縮されています。

## 正月

なめたがれいの煮つけ、くるみだれにつける雑煮など、三陸には独自の正月の食文化が。今も餅つきで新年を祝う家庭も。

## ストーブ

大槌暮らしの必需品。灯油ストーブだけでなく、薪ストーブを使う家もあり、煙突から煙が昇る風景も見られます。

## 1 金沢地区

ゆったりとした時間が流れる癒しの地域です。山菜や松茸など山の幸の宝庫。夏でも家の中は涼しく、エアコンいらず。

## 2 小槌地区

田畑が連なる山あいの地域。初夏にはヒルクライム大会が開催され、大槌を象徴する新山(しんやま)から見る星空の美しさは格別です。

## 3 沢山地区

田畑を残しつつも教育施設やスーパーが多く、子育て環境が良好。地域住民と子どもたちの交流も盛ん。

## 4 大ケ口 / 源水地区

閑静な住宅地のため、適度な距離感のある近所づきあいがしたい人におすすめ。学童や公園があり、子育て中の家族がたくさん暮らす地域です。

## 5 桜木町 / 花輪田地区

川沿いの住宅地で、町内唯一のショッピングセンターも近く、買い物には困りません。平坦なので自転車でも快適。

## 6 町方地区

役場や駅、交流施設があり、スーパー、商店が充実した町の中心地。飲食店も多く、町民の憩いと交流の場です。

## 7 安渡地区

人情味あふれる住民が多い安渡地区。中央公民館安渡分館は、地区の集いの場であり、災害時の避難場所です。

## 8 赤浜地区

大槌のシンボル「蓬莱島」があり、海と山に囲まれた赤浜地区は、「助け(すけ)」の文化が根付いています。

## 9 吉里吉里地区

夏になると海水浴客で賑わう吉里吉里海岸は、バーベキューや釣りも楽しめます。“きりきり”の語源は諸説あり。

## 10 浪板地区

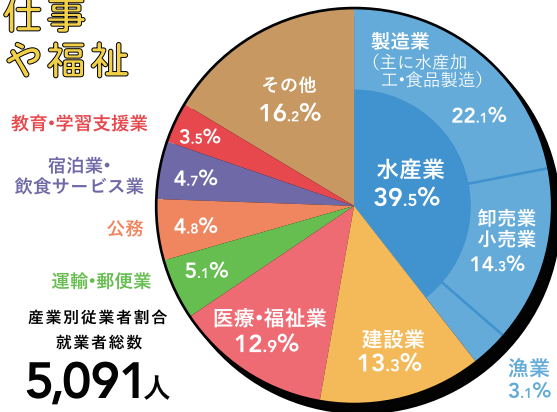
海、山、滝があり自然豊かな浪板地区は、水平線から月が昇り、夜の海に反射してできるムーンロードがとても綺麗です。



大槌では新しいモノやコトが次々に生まれています。地域資源や地域課題に向き合い、自分の役割を見出して働けるのは地域ならではの醍醐味です。

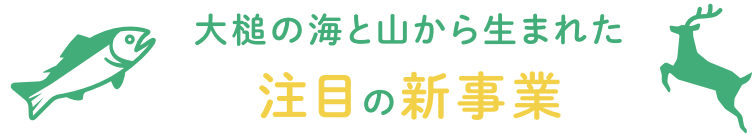
## 地域に根ざす海の仕事 地域を支える建設や福祉

漁業のほか、魚や貝類、海藻など海の資源を活かした加工業や卸売・小売業がさかんで、家族経営の事業所から最新鋭の設備を備えた大きな工場までさまざま。  
建設業や医療・福祉分野で働く人たちの割合が多いのも特徴です。



産業別従業者割合  
就業者総数  
**5,091人**

※国勢調査 市町村・産業(大分類)労働力人口より  
2020年10月1日現在



大槌の海と山から生まれた

## 注目の新事業

復興を遂げた大槌町では、地域の資源を活用した新しい事業が続々と誕生。地元出身の若者や移住者が力を合わせ、ともに活躍しています。

フレッシュなおいしさ!



### ご当地サーモン

白い砂浜が美しい吉里吉里海岸から見える沖合に「岩手大槌サーモン」の養殖いけすがあり、トラウトサーモンとギンザケの2種類が飼育されています。ギンザケの稚魚は、大槌川上流部の桃畑地区の養魚場で飼育された後、11月上旬に沖合のいけすへ旅立ちます。そのまま桃畑で育てられたギンザケは「桃畑学園サーモン」として町内の飲食店などで提供されています。  
稚魚生産は大槌復光社協同組合、海面養殖はリヶ浜水産大槌事業所、それぞれの現場で地域の若者が働いており、雇用の面でも新たな産業として期待されています。

品質の高さはシェフ太鼓判!



### 大槌ジビエ

農業への被害対策で捕獲した鹿の命を意味あるものとして活用したい、との思いから生まれた「大槌ジビエ」。官民協働事業の一環で、2020年に設立されたMOMIJI株式会社は、若い鹿だけを捕獲し、1時間以内に血抜き処理することで、臭みがなく柔らかい肉を出荷。広葉樹が茂る新山高原で捕獲し丁寧に処理した鹿肉の品質は、多くのシェフから高く評価され、インターネット通販で全国に発送しています。  
学校現場などの食育にも取り組んでおり、Uターンした若者も鹿肉の加工現場で技術を磨いています。

## 地域に溶け込みながら、柔軟に自分らしく 大槌町地域おこし協力隊

2021年度からスタートした大槌町地域おこし協力隊は、地域から「ちおこ」の愛称で親しまれています。個人事業主という立場で、町内の企業や団体(受け入れ事業者)の一員として活動する制度設計が特徴で、地元の団体が採用から着任後の活動まで伴走。

それぞれのやりたいことや強みを活かして、事業者とともに地域の課題解決や地域資源の磨き上げに取り組んでいます。(2022年12月現在)

詳しい情報はQRコードから  
ご覧いただけます。

「大槌町地域おこし協力隊  
募集 WEB ページ」  
<https://otsuchi-iju.com/otsuchikyoryokutai/>



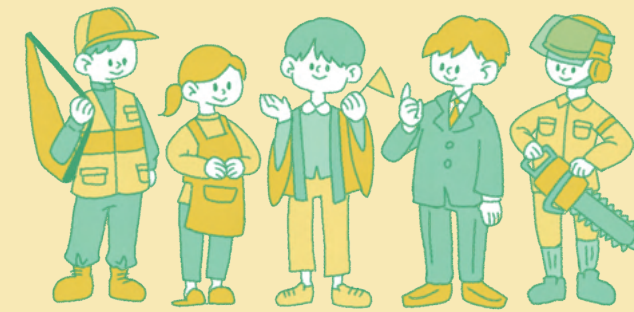
「すぐ応募」は不安な方は…

**お試しちおこ**

2泊3日でおこ受入事業者や現役ちおこ交流したり、暮らしを体験したり。応募検討中の方むけ。宿泊費・体験料は自己負担なし。

**インターンちおこ**

2週間～3ヶ月の期間で長期滞在し、受入事業者のもとで活動。往復移動費・滞在費は自己負担ですが、1日1万円前後が支給されます。



### いろんなちおこ 町内各地で活動中!(2022年度)

**震災伝承**

おらが大槌夢広場  
**北浦 知幸さん**  
京都市出身

自治体職員として防災や危機管理を担当したことを機に、災害の記憶や学びを伝えていくことに関心を持ち、大学院へ進学。伝承や防災とどうかわっていくかを思案していた時期に、ちおこの募集を知り、応募。  
日常の町民とのかかわりの中から、伝承のあり方を考え続けています。

**大槌ジビエの事業企画**

ソーシャル・ネイチャー・ワークス  
**工藤 秀佳さん**  
札幌市出身

都会での働き方に疑問を感じ始めていた時期に、大槌ジビエとちおこ募集を知り、お試し制度で滞在。狩猟の現場にも同行し、応募を決断しました。ハンターを育成するプロジェクトをまかされているほか、狩猟や解体にも挑戦。古民家での囲炉裏のある暮らしを楽しんでいます。

# 大槌に住む

家選びは、暮らしの質にかかわる大切なこと。

大槌では、山あいの集落や高台に、震災前からの古い住宅が残る一方、津波の被害を受けた町の中心部や海に近い集落には、新しい家々が並んでいます。あなたらしい暮らしを実現できる住まいが見つかるはずです。

## 大槌の住宅事情

何代も前から地域で暮らしている住民が多い大槌では、戸建て住宅が一般的です。都市部ほど土地代が高くないため、結婚を機に戸建て住宅を建てる夫婦も。そのため、アパートは単身者向けの物件が多めです。

東日本大震災後に建てられた災害公営住宅は、入居の条件が緩和され、被災した方以外も住めるようになりましたが、世帯の収入によって家賃が大きく異なります。

また、移住者に人気の古民家は、町内でも山間部などに残っています。ただ、面識のない人に貸すことをためらう所有者が多いので、まずはアパートなどで暮らし地域とのつながりを深めながら、貸してくれる方を探すのが現実的です。



町内のアパートの平均家賃

1DK	25,000円
1K	47,500円
1LDK	53,000円
2DK	46,000円
2LDK	55,000円
3K	65,000円
3DK	45,000円

## 入居前のチェックポイント

都市部での生活とはちょっと違う大槌暮らし。快適に過ごすため、お引越しの際にチェックしておきたいポイントがあります。

### 1 駐車場の台数と場所

車は地方暮らしの必需品。集合住宅に住む場合、家賃に1台分の駐車場代が含まれていたり、2台目からは別途契約が必要になる場合も。契約内容や駐車位置を、事前に確認しましょう。バイクや自転車を置く場所も要確認。

### 2 テレビとネット環境

山に囲まれた大槌町では、テレビで地上デジタル放送を観たい場合は、大槌町有線テレビジョンへの加入が必要になる地域があります。また、集合住宅でのネット環境もさまざまなので、契約時の確認が必要です。

### 3 トイレの使用方法

町内の多くの地域では、「簡易水洗」のトイレが設置されており、一見、普通の水洗トイレに見えますが、定期的な汲み取りが必要です。入居する物件が簡易水洗の場合は、汲み取り業者への依頼方法などを確認しましょう。

### 4 浸水区域とハザードマップ

東日本大震災や以前の津波で浸水している地域、洪水や土砂災害などのリスクが高い地域があります。ハザードマップは大槌町のwebサイトから閲覧できるほか、役場で配布しています。(p24もチェック)

## 写真と動画で物件紹介 ココカラオオツチ

不動産会社の少ない大槌町では、移住定住事務局が、町内にある空き物件や空き部屋の情報を収集し、大槌町移住定住メディア「ココカラオオツチ」に掲載。豊富な写真と動画で、お部屋の状態や設備、周辺環境をご紹介します。

また、移住定住事務局の移住コンシェルジュは皆さんのお家探しのサポーターです。どんな暮らし方をしたいのかをお聞きしながら、納得のいく住まいが見つかるまでお手伝いします。

大槌町移住定住メディア「ココカラオオツチ」  
空き物件情報ページ  
<https://otsuchi-iju.com/estate/>



## 住まいにまつわる体験談

### 賃貸物件探しに苦労

移住を決めた当初、大手不動産サイトで大槌の賃貸物件を探しましたが、ほとんど掲載されていませんでした。その後に「ココカラオオツチ」で探せるようになり、とても便利になったと思います。

### 単身者向け物件が少ない

単身で移住しましたが、紹介された物件は、1Kで狭いか、3LDKなど広すぎるものばかり。2Kくらいの適度な間取りが見つからず、持っていたソファなどは処分しました。

### ポケットwi-fiが入らない

移住前から使っているポケットwi-fiを使おうとしたところ、圏外でした。山の中でもないのに……。不便なので、光回線のwi-fiを契約しました。

### スーパー、コンビニが近くて快適

初めての田舎暮らし。ものすごく不便なのは……と心配でしたが、自宅から車で3分ほどのところにスーパー、コンビニがあり、都会よりむしろ便利です。

### 飲んでも歩いて帰れる

自宅は町中心部から少し離れた住宅地にあります。飲んでも20分歩けば帰るので、飲み会後に満員電車に乗らなくてよいのがうれしい。



# 大槌暮らしをイメージする

地方で暮らすのは初めて

大槌に行ったことはあるけれど、住んだらどんな感じなんだろう

新しい暮らしをスタートさせるのに不安はつきものです。大槌町では、地域をよく知る民間団体が運営する移住定住事務局が、みなさんの移住、そして移住した後に大槌で心豊かに暮らしていただくためのサポートをしています。大槌でやってみたいこと、実現したいライフスタイル、漠然と感じている今の生活への違和感……みなさんの思いを聞かせてください。

**Q** 大槌町も東北なので、冬は雪がたくさん降りますか？雪道が心配です。

岩手県でも沿岸部に位置するため、夏は涼しく冬は比較的あたたかい地域です。そのため、冬時期でも雪があまり降らず、雪が積もることは年に数回。岩手県内でも珍しい地域です。

**Q** 正直、田舎って何もなくて暮らしにくいんじゃないですか？

大槌町は自然豊かな地域ではある一方で、スーパーやコンビニ、二つの小中一貫校や高校、病院、高速道路や鉄道も通っています。“程よく田舎”で暮らしやすい町です。

**Q** 移住してきた人は地域に馴染んでいますか？

町内に様々な地域コミュニティがあったり、お祭りや催し物が好きな大槌町民ならではの様々なイベントがたくさん開催されています。イベントをきっかけに地域の人たちと仲良くなる移住者も多いです。

あんなこと

こんなこと

大槌移住のなんでもご相談ください！

**Q** 古民家暮らしをしてみたいんですけど、古民家風の空き家はありますか？

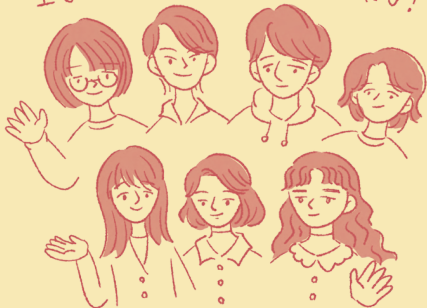
町として空き家バンクを運営しています。町内の賃貸物件や売買物件を掲載していますので、気になった物件がありましたらお気軽にご相談いただけますと嬉しいです。

**Q** 田舎には仕事がないとよく聞きますが、実際仕事はありますか？

地域事業者の求人情報はハローワーク等に掲載されているのはもちろん、移住者の方は「地域おこし協力隊」という制度を活用することも可能です。

We are

IJU-TEIJU-JIMUKYOKU!



どんな疑問も移住定住事務局におまかせ！

大槌で生まれ育ち町をよく知るメンバーと、大槌の暮らしの中で日々、新しい発見を重ねている移住者のメンバーが、チーム丸となって皆さんの大槌での新生活を応援します！

SNSの紹介や暮らしに関する相談はコチラ



公式LINE



「ココカラオオツチ」公式webサイト

大槌への移住や定住に関する情報収集はコチラ

## 移住者の大槌暮らし

他の移住者の暮らしはQRコードからもご覧いただけます。

ココカラオオツチ「生きる」ページ  
https://otsuchi-iju.com/otsuchikyoryokutai/



大槌暮らし  
01

空き家をリフォームしあこがれの田舎暮らし

2021年移住

大塚 正俊さん  
よう子さん



70歳を目前に、若い頃からのあこがれだった“田舎暮らし”を実現しました。場所選びの決め手となったのは、海の見える高台にある住宅でした。趣味の釣りや東日本大震災の災害ボランティアで通い慣れた三陸の物件をインターネットで探すうち、条件に合う戸建て住宅を大槌町内で発見。購入を即決し、リフォームして暮らしています。夫婦それぞれに趣味の釣りや庭いじりを楽しみ、2人で海岸まで散歩する穏やかな日々を送っています。

大槌暮らし  
03

地域に見守られ、自然の中でのびのび子育て

南 景元さん  
啓美さん



2013年移住

復興支援活動のため三陸に移住し、出会った家族になり、地域に支えられながら、子どもたちは元気に成長しています。仕事や社会活動で力を発揮し、必要とされる場所を見つかることができます。

大槌暮らし  
02

都会とは違う“忙しさ”を満喫

松永 いづみさん



2019年移住

青年海外協力隊活動の後、復興支援のため三陸に移住。大槌町内のNPO法人の事務局を務めています。大槌の男性と結婚し、義理の両親とともに山菜採りや釣りなどを楽しむ生活。海へ、山へと毎日忙しく暮らすうちに1年が過ぎていきます。

## 移住に関する支援制度

※この支援制度は2022年度のもので、最新の情報はQRコードからご確認ください。ご不明点は、ココカラオオツチ公式LINEからお問い合わせください。ココカラオオツチ「移住定住支援」ページ  
https://otsuchi-iju.com/support/



町内に移住して、町内外で就職する人

U-Iターン 大槌町U-Iターン就業支援事業助成金  
最大35万円

空き家を改修して移住する人

U-Iターン 大槌町空き家リフォーム支援補助金  
100万円

町内で新築住宅を建てる・購入する人

45歳未満の町内在住者 大槌町移住定住促進補助金  
最大200万円

移住して、町内で就業or起業する人

東京からのU-Iターン 移住支援金支給事業補助金  
最大100万円

町内の民間賃貸住宅に住む人

45歳未満のU-Iターン 大槌町民間賃貸住宅家賃支援補助金  
年額24万円

空き家を片付けて移住する人

U-Iターン 大槌町空き家片付け支援補助金  
10万円

奨学金を返還予定または返還中の方

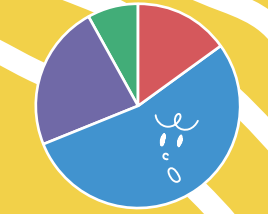
35歳未満の町内在住者 大槌町奨学金返還補助助成金  
年額24万円

# 移住者が回答

3年以内に大槌町に移住した皆さんに、移住前と移住した後での変化について聞きました。

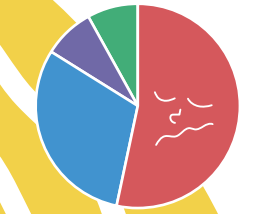
● 増えた ● 減った ● 変わらない ● その他

## Q1 収入の変化



約半数が「減った」と回答。「その他」は、移住前は学生だったため比較できないという人も。

## Q2 支出の変化



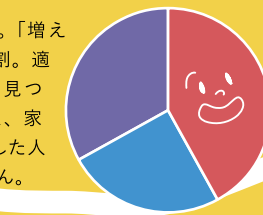
意外にも、支出は「増えた」という回答が約半数。地方暮らしでお金を使う場面は減るかと思いきや…?

## Q3 食費の変化



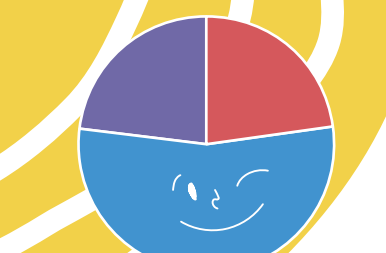
「減った」が最も多いものの、「上がった」という人たちも。ウニやイクラなどの海の幸を満喫しているのか、はたまたま……。

## Q4 家賃の変化



こちらも意外な結果。「増えた」という人が約4割。適当な間取りの物件が見つからず、部屋数が多く、家賃高め物件に入居した人もいるのかもしれない。

## Q5 趣味や娯楽にかけるお金の变化

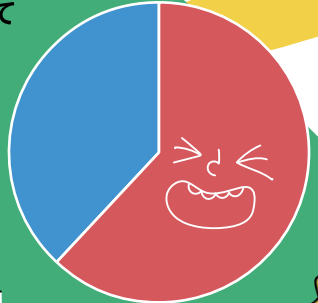


過半数が「減った」と回答。お金のかからないレジャーやイベントが多いことに加え、映画館などが少ないことも要因かも。

## Q6 休日や余暇の過ごし方について

6割の人が、変化は「あった」と回答。地域内や岩手県内のイベントに通う行動派や、海、山のレジャーを楽しむアウトドア派が多数。

● 変化があった ● 変化がない



自宅でゲームやyoutube  
家で過ごすことがほとんどなく、何かしらのイベントなどに参加している  
海を見に行く

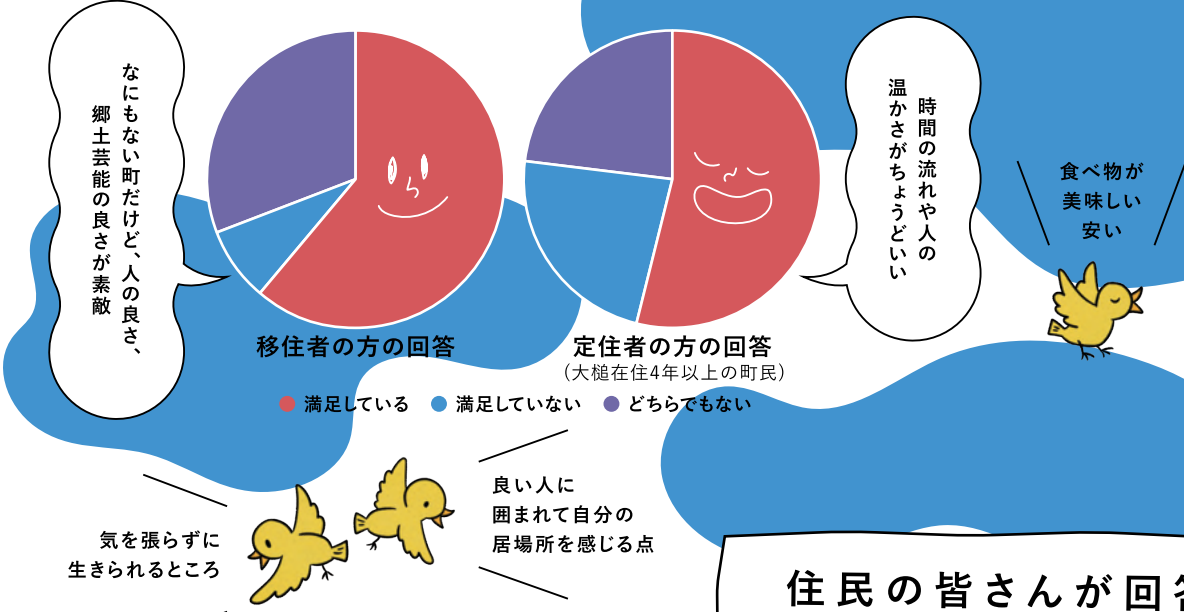


# 暮らしの

移住に伴う仕事の変化、暮らしの変化は、お金に関するリアルな声や、移住を考えている

## Q7 大槌暮らしの満足度

住民全体で満足している人が約7割。移住者だけを見ても6割は満足と回答。自然あふれる環境と利便性の高さとのバランス、人とのつながりといった要素が、満足度につながっているようです。



## 住民の皆さんが回答

町内で生まれ育った人、戻ってきた人、移住してきた人……大槌で暮らす皆さんに、大槌の満足度やアドバイスを聞いてみました。

## Q8 移住を考えている方々へのアドバイス

移住は単なる引っ越しではなく、仕事、プライベート、交友関係、ライフワークバランス全てが変わるので、変化に耐える心構えと工夫が必要。情報収集は大事です。

田舎ならではの人の関わり合いが苦でない方、明確な目標がある方、周囲に引っ張られ過ぎない方が移住生活を楽しめるのではないかと思います。

近所の方と交流した方が暮らしやすい。

一人で悩まない。

アウトドアの趣味を身に付けて暮らしが楽しくなると思います。

都会の常識を持ち込まない。

明確にやりたいことがある方がより大槌での暮らしを楽しめると思います。自分の芯をしっかり持って大槌に来てください。

# 本音 アンケート

移住した先輩たちがみんな経験してきたこと。皆さんへのアドバイスを聞かせてもらいました。



# 大槌暮らし お金のリアル

生活する場所が変われば、ライフスタイルが変わり、お金の使い方も変わるもの。大槌で暮らす皆さんの協力のもと、毎月のお金の使い道の参考例をご紹介します。収入と支出のイメージを固めながら、移住にむけた準備を進めましょう。

※金額は年間の平均です

## 自炊で食費は抑えることも

食費のほか、電気、ガス、水道代などは家族構成によってさまざま。自分で野菜を育てたり、釣った魚を捌いたり、夏野菜やわかめを頂くことが多かったりと、自炊派のお財布にはやさしい大槌の暮らし。ランチはお弁当持参の人が多いという職場も。家飲みが多いのも地方ならではの？

## 車にはお金がかかる

大人は車で移動がメイン。車両購入費のほか、加入必須の自賠責、その他保険、冬用タイヤ、ガソリン代……何かとお金がかかります。運転初心者には、いきなり新車を買わず、中古車を探すのが無難。岩手の教習所では「雪道教習」も用意されています。

## 税金、社会保険は要確認

ほかに町民税県民税、社会保険料の納付が必要です。金額は、収入額や働き方（会社員・公務員か、個人事業主か）により異なりますが、移住と同時に働き方が変わる場合は、納付の仕方も変わるので注意が必要です。

### 4人暮らし(ファミリー)

夫、妻、子ども、夫の母



一ヶ月の支出:円

家賃	40,000
水道代	10,000
電気代	25,000
プロパンガス代	7,000
Wifi代	8,000
食費・日用品	80,000
子ども関連	15,000
携帯代	8,000
保険料	6,000
車両費	25,000
娯楽費	35,000
冠婚葬祭・交際費	8,000
その他	30,000
合計	297,000

住宅ローン

ガスコンロのみの使用

外食含む

学童、学用品、洋服など

民間ファミリー保険

ガソリン代、車両保険

宅飲み、BBQ、イベント参加など

洋服、化粧品など

### 2人暮らし(シングル)

母、子ども



一ヶ月の支出:円

家賃	30,000
水道代	5,000
電気代	8,000
プロパンガス代	9,000
Wifi代	6,000
食費・日用品	35,000
子ども関連	10,000
携帯代	5,000
保険料	15,000
車両費	10,000
娯楽費	20,000
冠婚葬祭・交際費	0
その他	15,000
合計	168,000

習い事、学校集金

学資保険、生命保険など(年平均)

ガソリン代、車両保険

レジャー、外食

サロン代ほか

一ヶ月の支出:円

家賃	11,500
水道代	0
電気代	8,000
プロパンガス代	7,300
Wifi代	0
食費・日用品	30,000
携帯代	10,000
保険料	800
車両費	63,000
娯楽費	50,000
冠婚葬祭・交際費	0
その他	10,000
合計	190,600

家賃、火災保険

自家水道のため

猟師生活のため冷蔵庫2台

5000円×2

フリーランス保険 年10,000円

ガソリン代、車両保険

飲み会、アウトドアグッズなど

洋服、美容室

### 2人暮らし(カップル)



一ヶ月の支出:円

家賃	45,000
水道代	4,000
電気代	6,000
プロパンガス代	5,000
Wifi代	0
食費・日用品	40,000
携帯代	10,000
保険料	0
車両費	70,000
娯楽費	40,000
冠婚葬祭・交際費	0
その他	10,000
合計	230,000

リース料、ガソリン代

ゲーム、映画、音楽、マンガ、日帰り旅行

レジャー、外食

### 1人暮らし



# 意外に便利、実は贅沢

## 大槌暮らし

地方＝不便 そんなイメージを持っていませんか？  
「意外に便利」と移住者にびっくりされることが多い大槌。  
車があればふだん必要なものはそろい、休みの日には道の駅めぐりや家庭菜園や山菜採りで旬の味覚を。  
意外に便利で、実は贅沢。それが大槌暮らしです。

### 日々の買い物は町内で、週末は足を伸ばして

食品や日用雑貨の買い物は、町内のスーパーや商店で。店主が捌いた鮮魚のお刺身、自慢の干物が充実した鮮魚店が多いのは、三陸のまち大槌ならでは。仙台や盛岡へも日帰りですら。

#### 生活を便利に

- コンビニエンスストア ..... 7
- スーパーマーケット ..... 2
- 食料品店 ..... 9
- 鮮魚店 ..... 10
- 惣菜店 ..... 3
- その他食品店(茶、青果、精肉) ..... 各1
- ホームセンター・工具店 ..... 3
- ドラッグストア・薬局 ..... 9
- クリーニング店 ..... 4
- 郵便局(簡易郵便局含む) ..... 8
- 銀行 ..... 2
- タクシー会社 ..... 2
- 自転車店 ..... 2

#### 車生活のサポーター

- ガソリンスタンド ..... 6
- 自動車整備工場 ..... 7

※いずれも町内にある事業所および施設の数  
※iタウンページをもとに作成

#### 趣味を楽しむ

- 釣具・釣餌店 ..... 2
- 釣船事業者 ..... 2
- サーフショップ ..... 1
- 体育施設 ..... 多数  
(野球場、ハーフバスケットコート、体育館など)

#### 暮らしに彩りを

- 生花店 ..... 2
- 菓子店 ..... 4

#### いざという時

- 交番・駐在所 ..... 1
- 消防署 ..... 1

## 大槌町民リアルなお買い物事情

スーパーの店内は  
どこも広々として、  
子連れでも買い物が楽ちん。

平日は町内でサクッと  
お買い物をすませ、  
たまには仙台の  
アウトレットでショッピング。

灯油とガソリンの出費が  
大きいのが東北暮らしの  
厳しいところかも。

隣町の産直は、  
松茸や牡蠣など  
高級な特産品が安くて、  
週末は混んでいます。

洋服は沿岸では  
買えないので、  
ネットで買うか、盛岡へ。

わかめはご近所から  
大量に頂いて冷凍するので、  
ネットでも買いません。

東京や  
岩手県内陸部と比べて、  
魚介類の品揃えが良く、  
値段も手ごろ。

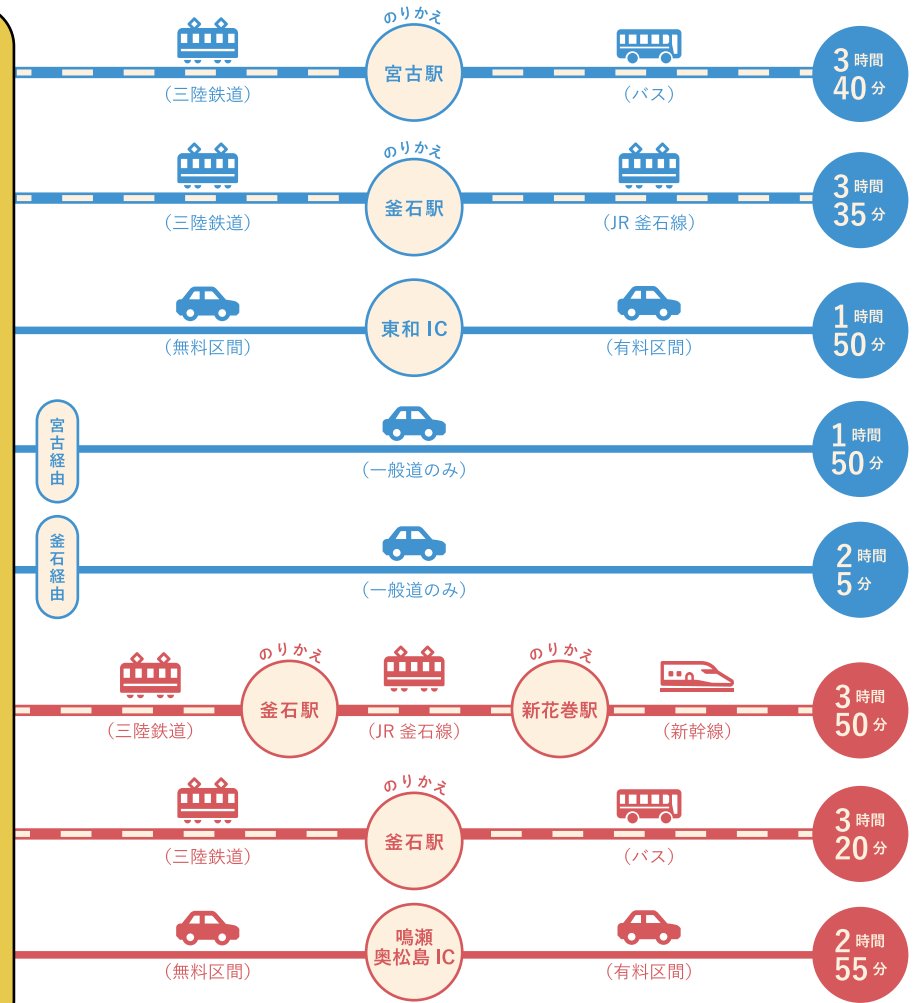
宅配便は、  
関西あたりまでなら翌日届く。  
わかめやウニなどを  
毎年送ってます。

夕方スーパーに行くと、  
だいたい知り合いに会います。

ネットショッピングは  
営業所受け取りだと楽。  
車だから少しくらい  
重いものでも。

### 大槌町

※いずれも大槌駅から各駅までのおおよその所要時間。  
乗り換えに伴う時間は含みません。





IBASYO MAP

# 居場所マップ。

大槌町には家庭や学校のほかにも、みんなで一緒に楽しく勉強したり、活動したりできる「居場所」がたくさんあります。困ったときに相談したり、頼ったりできる場所もあります。そんな「居場所」を一部ご紹介します。

○ 放課後利用    ◇ 公園  
♡ 支援センター    ⬡ 誰でも利用可



より多くの「居場所」情報はQRコードから  
<https://otsuchi-iju.com/life/>

### 1 大槌町放課後児童クラブ

放課後、長期休みの子どもの預かり  
対象：大槌学園 1～6年生  
費用：年間利用 5,000円 / 月  
夏・冬休み 5,000円 / 期間  
※詳細についてはお問い合わせ下さい。  
🏠 大槌第23地割 57-20 ☎ 0193-55-4495

### 3 ぽこあぽこ (学童保育・日中一時支援事業)

放課後、長期休みの子どもの預かり  
対象：大槌学園 1～6年生  
費用：年間利用 5,000円 / 月  
※延長料金や昼食代、その他詳細についてはお問い合わせ下さい。  
🏠 大ケロ二丁目 9-26 ☎ 0193-55-4495

### 6 OLAI (こども教育センター)

放課後体験学習の場  
①宿題  
②体験学習(工作・バイオリン等)  
対象：大槌学園 3～6年生  
費用：保険料 940円 / 年  
🏠 大槌第23地割 25-25  
☎ 0193-42-6100 (教育委員会学務課)  
☎ 0193-42-4232 (OLAI)

### 2 コラボ・スクール大槌臨学舎

放課後学習の場  
①自習室開放 ②授業(週2回 / 数・英)  
③マイプロ  
対象：大槌町内の7年生以上  
費用：お問い合わせ下さい  
🏠 大槌第15地割 71 ☎ 090-2028-8577

### 4 つつみ学童

放課後、長期休みの子どもの預かり  
対象：吉里吉里学園小学部 1～6年生  
費用：1,500円 / 月、500円 / 日  
長期休業日 給食提供 200円 / 日  
🏠 吉里吉里 2-2-3 ☎ 0193-27-5700

### 7 一般社団法人 えがお

成長がゆっくりな子の支援事業  
①児童発達支援事業  
②放課後等デイサービス  
③日中一時・タイムケア事業  
④相談支援事業所  
対象：お問い合わせ下さい  
費用：お問い合わせ下さい  
🏠 桜木町 3-15 ☎ 0193-55-5712



### 5 吉里っ子スクール

放課後学習の場  
①宿題、勉強 ②体験学習  
対象：吉里吉里学園小学部 1～6年生  
※小1は2学期から利用可  
費用：保険料 940円 / 年  
🏠 吉里吉里学園小学部図書室内  
☎ 0193-42-6100 (教育委員会学務課)

### 8 吉里吉里漁港公園 (吉里吉里フィッシャリーナ)

🏠 吉里々々第14地割 18-1

### 9 海づくり記念公園

🏠 港町 (伊藤商店近く)

### 10 大ケロ公園

🏠 大ケロ2丁目 5-33

### 11 つつみ子育て支援センター てくてく

親同士の出会いと交流の場であり、子どもたちが自由に遊びかかわりあう場です。  
①はらべこランド(給食体験)  
②プレパパ、プレママの時間(体験)  
対象：①お家の方と子ども  
②これからパパ・ママになる方  
費用：無料(イベントによる)  
🏠 吉里吉里 2-2-3 ☎ 0193-43-1120

### 13 大念寺

子どもも大人も自由に本を読みながらくつろげる場所です。本の貸出も行っています。  
対象：どなたでもOK  
費用：無料  
🏠 上町 1-8 ☎ 0193-42-2083

### 16 中央公民館 吉里吉里分館

家庭的な雰囲気の中で自由に過ごせる公民館です。  
対象：どなたでもOK  
費用：無料  
🏠 吉里吉里 1丁目 10-3  
☎ 0193-44-2221 / 090-1064-7903 (はが)

### 14 中央公民館 安渡分館・避難ホール

ホールの利用予約がない休日や放課後は高校生以下の子どもの遊び場として無料開放しています。  
対象：どなたでもOK  
費用：無料  
🏠 安渡 2丁目 11-1 ☎ 0193-42-3556

### 17 大槌町文化交流センター (おしゃっち)

交流スペースや貸会議室、スタジオなど。図書館も併設。  
対象：どなたでもOK  
費用：無料  
🏠 末広町 1番 15号 ☎ 0193-27-5181

### 15 中央公民館 赤浜分館・多目的ホール

他利用者がいない場合、ホールを自由に開放しています。  
対象：どなたでもOK  
費用：無料  
🏠 赤浜 2丁目 2-35 ☎ 0193-42-6562

### 18 Hanamichi Park (花道パーク)

3人制バスケットボールの屋外コート。ボールは大槌町文化交流センター(おしゃっち)で貸し出しています。  
対象：どなたでもOK  
費用：無料  
🏠 新町 1-7 ☎ 090-4651-1055 (花道プロジェクト)

### 12 大槌町地域子育て支援センター かりん

のびのび広場では、お部屋や園庭で自由に遊ぶことができます。他イベントも開催中。イベント情報はLINEからご確認ください  
対象：未就学児の親子(祖父母OK)  
費用：無料(イベントによる)  
🏠 小槌第26地割 161-5 ☎ 0193-42-2570





# 大槌で育てる

自然環境にめぐまれた大槌は、のびのび子育てするのにぴったり。育児をサポートする制度や地域との交流に力を入れた教育システムにより、大槌で育つ親子を応援しています。

## 子育て支援センター

町内 2ヶ所にあり、就学前の子どもと親が安心して過ごせる空間。四季のイベントなどもあり、年齢の近い子同士が仲良くなれます。詳しいスケジュールは町広報に掲載。

## 大槌まんまるサロン

助産師が常駐するサロンで、個別相談だけでなく、親同士の交流の機会もあります。予約制。  
(NPO 法人まんまるいわて090-2981-1135)

## 保育所・こども園・幼稚園

保育所、認定こども園、幼稚園合わせて計7施設。待機児童問題とは無縁で、体験入園も可能。送迎バスがあるほか、延長をお願いしても車でさっと迎えに行けるから保護者の負担も少ないです。

## 幼児教育・保育無償化

保育料、副食費（おかず代など）が無料。認定を受けると、預かり保育の利用料も一定額が無料。

## 各種予防接種無料

生後1ヶ月から4歳6ヶ月まで、子どもの発達に重要な時期に合わせて健診や相談の機会を提供。

## 放課後子ども教室、学童

子どもたちの放課後の学習指導と居場所づくりを目的に「町こども教育センターOLAI」、「吉里っ子スクール」が設置されているほか、親が働いている子どもむけの放課後児童クラブ（学童）も。

## 産後ケア

岩手県立釜石病院にて相談やケアを受けることができます。

## 0歳



## ブックスタート事業

4ヶ月児相談に合わせて、赤ちゃんに絵本をプレゼント。同時に、絵本を開く楽しい体験も提供しています。

## こんにちは赤ちゃん事業

生後4ヶ月までの子どものいる家庭に、地区担当の保健師・助産師が訪問。子育ての悩みや産後の体調などの不安に寄り添っています。

## スポーツ少年団

小学生が野球、サッカー、体操などのスポーツにふれるきっかけに。熱心な指導者が多く、保護者同士のつながりも生まれています。

## 12歳



## コラボスクール大槌臨学舎

大槌高校内に設置された「コラボスクール大槌臨学舎」は、大槌町内の7年生から高校生までの放課後の学習の場。オンライン英会話やキャリア教育の機会もあり、進路の選択肢を広げる機会にも。

## 医療費助成

妊産婦や子ども、ひとり親家庭の医療費の一部または全額を補助。子どもの年齢により補助率は異なる。

## 障がいのある子どもへの支援

障がいの程度に応じてさまざまな制度が利用可能。発達支援が必要な子どもの一時預かりや短期入所（ショートステイ）も。

## 郷土芸能

神楽、虎舞、鹿子踊……多様な郷土芸能の宝庫・大槌では幼少期から練習に参加する子どもも多数。学校や家庭では学べない礼儀作法や多世代とのコミュニケーションを学べる場です。

## 15歳

## 高校

町内に1校、バスや鉄道で通える近隣市町に3校あります。

## 6歳

## 小中一貫校

町内には、大槌学園、吉里吉里学園の2校があり、いずれも小中一貫校。幅広い年代とふれあいながら、豊かな人間性や主体性を育てています。大槌町産材をふんだんに使った大槌学園の校舎は、開放的で快適。

## 児童手当

中学校卒業までの子どもがいる世帯に、10,000円～15,000円を支給。子の人数や年齢により異なる。

## ふるさと科

生きる力と地域への誇りを育むため、東日本大震災後に始まったふるさと科は、町民参加型のカリキュラム。大槌学園、吉里吉里学園の全学年が、若手経営者のグループや漁師などさまざまな住民と交流し、地域の産業や郷土芸能、防災の意義などについて学んでいます。

## はま研究会

町内にある東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター協力のもと、大槌高校の生徒有志がウミガメ飼育の手伝いやフィールドワークを重ね、川や海の生物の生態について調査研究を進めています。

## はま留学

震災復興や三陸の海に興味のある生徒が全国から集まり、下宿生活を送りながら大槌高校で学ぶ制度。地域住民やNPOとの交流を通して、新しい自分に気づける3年間。





# 知っておきたい暮らしの手続きリスト

分類	手続き内容	対象者	手続き場所	問い合わせ先
共通	国民健康保険の新規加入	国民健康保険に加入する方	大槌町役場窓口	大槌町役場 町民課 0193-42-8713
	国民年金の住所変更手続き	国民年金に加入している方		
	マイナンバーカード住所変更	マイナンバーカードをお持ちの方		
	印鑑登録	印鑑を登録する方		
医療・福祉	各医療費受給者証の申請手続き	子ども医療費受給者 妊産婦医療受給者 ひとり親医療受給者 重度医療受給者	大槌町役場窓口	大槌町役場 健康福祉課 0193-42-8716
	保険証発行の手続き	後期高齢医療被保険者		
出産	妊婦一般健康診査受信票の交付	妊婦	大槌町役場窓口	大槌町役場 健康福祉課 0193-42-8716
子育て	児童手当	児童手当受給資格者	大槌町役場窓口	大槌町役場 健康福祉課 0193-42-8716
	児童扶養手当	児童扶養手当受給資格者		
	特別児童扶養手当	特別児童扶養手当受給資格者		
	乳児一般健康診査受信票の交付 (※乳児のみ) 予防接種及び乳幼児健診結果の 確認手続き	乳児から小学生までの児童		
教育	転校手続き	公立小・中学校の児童 または生徒	大槌町教育委員会 学務課 0193-42-6100	大槌町役場 健康福祉課 0193-42-8716
障がい者福祉	障がい者手帳の住所変更	身体/知的/精神障がい者	大槌町役場窓口	大槌町役場 健康福祉課 0193-42-8716
高齢福祉	介護保険の新規加入	介護保険被保険者	大槌町役場窓口	大槌町役場 健康福祉課 0193-42-8716
車・バイク	車検証の住所変更 (普通自動車)	普通自動車を保有の方	岩手県運輸支局窓口 (紫波郡矢巾町流通センター南2丁目8-5) ※町内の自動車販売会社・ 整備工場への委任が可能	岩手県運輸支局 019-638-2154
	車検証の住所変更 (軽自動車)	軽自動車を保有の方	軽自動車検査協会 岩手事務所 (盛岡市湯沢16地15-10) ※町内の自動車販売会社・ 整備工場への委任が可能	軽自動車検査協会 岩手事務所 050-3816-1833
	原付バイク標識変更	原付バイクを保有の方	大槌町役場窓口	大槌町役場 税務会計課 0193-42-8711
	車検証の住所変更 (軽2輪バイク)	軽2輪バイクを保有の方	軽自動車検査協会 岩手事務所 (盛岡市湯沢16地15-10) ※岩手県自家用自動車協会での 手続き代行が可能	軽自動車検査協会 岩手事務所 050-3816-1833
	車検証の住所変更 (小型2輪バイク)	小型2輪バイクを保有の方	運輸支局窓口 (矢巾町流通センター南2丁目8-5) ※岩手県自家用自動車協会での 手続き代行が可能	岩手県運輸支局 019-638-2154
	運転免許証の住所変更	運転免許証をお持ちの方	沿岸運転免許センター窓口 (釜石市中妻町3丁目3番1号)	沿岸運転免許センター 0193-23-1515
ペット	犬鑑札の住所変更	犬を飼育している方	大槌町役場窓口	大槌町役場 町民課 0193-42-8713



こんな時どうすれば...

- 〇〇 ゴミ出しや自治会など、“地域のルール”についてあまり詳しく分かっていなかったかも...?
- 暮らしに関する色々な手続きについて、誰に聞けばいいんだろう?
- 災害や体調不良など、いざという時に備えた準備を改めて確認しておきたい...!

## 暮らしのお困りごとは定住コンシェルジュへ

大槌町移住定住事務局は、移住してくる方々のための組織ではありません。今、大槌町に住んでいる1人1人が、もっと幸せに、もっと心豊かに暮らしていく、そのお手伝いをするのが私たちの役割です。どこに相談したらよいかわからない……そんな時はお気軽に定住コンシェルジュにご相談ください。

### ゴミ出しのルール

可燃ごみは中の見える袋（透明や半透明）で。クマなどに荒らされることがあるため、必ず当日の朝に出しましょう。  
分別の種類：燃えるごみ、資源ごみ、草・枝、燃えないごみ、粗大ごみ  
ごみの種類によっては、大槌町リサイクルセンター、沿岸南部クリーンセンター（釜石市）への持ち込みも可能です。要事前確認。

### 自治会・町内会

町内には28の自治会・町内会組織があります。加入することで、助け合いや子ども、高齢者の見守りなどにつながります。年に2回程度の草刈りをしている地域も。近所の方や公民館でどなたが役員か教えてもらい、ごあいさつに行きましょう。

### 急な体調不良の時は

釜石医師会に所属する大槌町と釜石市の開業医が交代で土日祝の休日当番医を務めています。担当表は町広報に掲載しています。

### 健康診断

職場などでの検診の機会のない成人は町の各種健診・検診が受けられます。

### 汲み取り式トイレの使い方

町内の公共下水道普及率は約50%。ごく普通の水洗トイレに見えて、実は簡易水洗、つまり汲み取り式というトイレもあります。定期的な汲み取りは、町内の2業者にお願いできます。

### 災害から身を守るために

#### ①ハザードマップ

自分が住む地域で災害のリスクがある危険な箇所や防災情報などを知り、災害に備えるための冊子です。町防災対策課（役場2階）で配布しているほか、町ホームページからダウンロードも可能。

#### ②避難場所

身の回りの危険な箇所を把握し、洪水・土砂災害の場合、地震・津波の場合、それぞれの最寄りの指定緊急避難場所を確認しておきましょう。また緊急避難場所と指定避難所の違いも覚えておきましょう。

#### 指定緊急避難場所：46箇所

災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所

#### 指定避難所：17箇所

災害により家屋等に被害を受けた方、被害を受けるおそれがある方が一時的に避難生活をする施設

#### ③防災行政無線

災害時、住民にいち早く情報を伝達するための無線通信システム。自宅から聞こえづらな場合は、防災ラジオの貸出を行っています。ほかにもさまざまな受信方法があります。

- ・町公式LINE
- ・いわてモバイルメール
- ・Yahoo!防災速報アプリ（大槌町を登録）

### 車とタイヤ

社会人は1人1台が基本。冬の降雪量は少ないですが、気温が下がると路面が凍結するためスタッドレスタイヤは必須です。

### 葬儀、通夜の慣例

全国的な慣習と違い、通夜のあとに火葬、そして告別式を行うのが一般的です。他にも都市部とは違う習慣や作法があるかもしれないので、一緒に参列する人に聞いてみることをおすすめします。

### 町民同士の絆が強い

支え合いの文化が浸透している大槌では、災害などの緊急時も助け合う精神が息づいています。地区ごとの絆が強いのも特徴。

## 暮らして実感 これぞ おおつち

### 地区の個性が強すぎる!

町方、安渡、吉里吉里……町内に10ある地区は、個性豊かで「おらほが一番!」と誇りを持っています。だからこそ各地の郷土芸能の活動も活発です。

### お盆、正月よりも 祭りが大事

大槌と言えば秋の祭り。地元を離れている人たちは「盆暮れには帰らなくても祭りには帰る」と言うだけあって、祭りの活気はものすごい。

### 言葉はキツイけど 心は優しい

威勢の良い漁師が多い町だからか、男女問わず言葉はちょっとキツイかもしれませんが、人情味あふれ優しい人が多い。

### 知らない人のことは、 2人くらいに訊けば 大体わかる

恐るべし大槌の情報網。「〇〇さんの息子、結婚したっけ」などという情報は一瞬で広がるので、もし知らない人を見かけても2人くらいに聞けばほぼ誰だか分かります。

暮らして実感 これぞおおつち	26
知っておきたい	24
大槌で育てる	22
居場所マップ	20
意外と便利、実は贅沢 大槌暮らし	18
大槌暮らし お金のリアル	16
暮らしの本音アンケート	14
大槌暮らしをイメージする	12
大槌に住む	10
大槌ではたらく	8
海と山に囲まれ四季を楽しむ	6
大槌ってこんなところ	4
移住して知る おどろきのおおつち	3

発行日：2022年12月1日  
発行元：大槌町移住定住事務局（一般社団法人おらが大槌夢広場）  
岩手県上閉伊郡大槌町末広町13-20 MAIL:otsuchijju@gmail.com TEL:080-8162-8516

あらためまして。おおつちです。

「大槌は田舎だから何にもない」

ついそんなふうに思ってしまいますよね。

でも、大槌町には大自然があり、

伝統芸能や祭りがあり、

日々の暮らしを支える地域のお店もたくさんあります。

子育てを見守る環境、ご近所で支え合う人と人とのつながりもあります。

そして、足りないものがあれば、一緒につくっていきたい。

みんなでみんなのために、一緒につくっていける町でありたい。

そんなこれからの豊かさを考えている大槌町を、改めてみなさんに知ってもらいたい。

そして「当たり前前の日常こそがしあわせ」と思える町を、一緒につくっていきたい。

そんな想いを込めて、この冊子をつくりました。

「大槌に住んでいるから、今さら読まなくても」

そう思っている方も、ぜひ読んでみてください。

ずっとこの町に住んでいるからこそその新しい気づきや発見があるかもしれません。

あなたにとっても、おおつちにとっても、

この冊子がみんなの「あらためまして」のきっかけになりますように。



# あらためまして。

岩手県大槌町 **定住** ガイドブック

